

午前10時00分 開会

◎開会の宣告

○切敷光雄議長 おはようございます。

ただいまの出席議員数は24名ですので、定足数に達しております。

ただいまから平成30年9月東埼玉資源環境組合議会定例会を開会いたします。

◎開議の宣告

○切敷光雄議長 直ちに本日の会議を開きます。

◎諸般の報告

○切敷光雄議長 この際、諸般の報告をいたします。

監査委員から出納検査の結果について報告がありましたので、その写しを報告第1号としてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、今定例会に説明員として出席通知のありました者の職・氏名の一覧表を報告第2号としてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、管理者から議案の提出がありましたので、ご報告いたします。

書記をして議案の朗読をさせます。

○剣持督己議会担当主幹 朗読いたします。

……朗読……

東埼玉資源環境第341号

平成30年9月20日

東埼玉資源環境組合議会

議長 切敷光雄様

東埼玉資源環境組合

管理者 高橋 努

9月組合議会定例会に付議する議案の送付について

標記について、10月2日招集に係る平成30年9月組合議会定例会に、本職から提案する議案として、別添「議案目録」のとおり議案書を送付します。

議 案 目 録

1 平成30年度東埼玉資源環境組合会計補正予算（第1号）について

1 平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定について

以上でございます。

○切敷光雄議長 次に、6月定例会において各常任委員会に付託いたしました特定事件について、各常任委員長から調査結果の報告がありましたので、その写しを報告第3号としてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

委員会を代表して、総務常任委員長から報告を求めます。

酒巻宗一総務常任委員長。

[酒巻宗一総務常任委員長登壇]

○酒巻宗一総務常任委員長 おはようございます。

議長のご指名によりまして、各常任委員会に付託されました閉会中の特定事件について、3委員会を代表してその調査概要をご報告申し上げます。

常任委員会合同行政調査は、去る7月12日、13日の2日間にわたり、総務常任委員8名、ごみ処理常任委員5名、し尿処理常任委員7名出席し、管理者、副管理者、事務局長の随行を求め、「ごみ減量・資源化の取り組み」、「クリーンヒルこもろの運営」についての2項目を調査事項とし、長野県小諸市へ、「浅麓汚泥再生処理センターの運営」についてを調査事項とし、同じく小諸市にある浅麓環境施設組合への行政調査を実施いたしました。

その主なものについてご報告申し上げます。

まず、小諸市の「ごみ減量・資源化の取り組み」についてご報告いたします。

ごみの減量・資源化対策としては、1. ごみ・資源物組成調査の実施、2. ごみ減量アドバイザーの設置、3. ごみ処理有料化の実施などがあり、特にごみ処理の有料化については、燃やすごみ、埋め立てごみ、生ごみの処理費用の一部を処理手数料として指定袋の値段に上乘せし、市民に負担してもらうごみ処理有料化を平成18年10月より実施していました。この制度は分別の徹底や減量化を促進し、ごみを少量しか出さない人の負担を軽くし、多量に出す人には相応の負担をお願いすることでごみ処理にかかる費用負担の公平性を確保するとともに、環境やごみ問題に関心を持ってもらい、ごみの減量化や資源化を推進するものであります。このため、資源物であるプラスチック性容器包装、新聞、雑誌・雑紙、段ボールなど

の古紙類、ペットボトル、缶、瓶などについては処理手数料はかかりません。

なお、処理手数料は上乘せ分として、燃やすごみは45リットルの袋で25円、30リットルで15円、生ごみについては15リットルの袋で15円、12リットルで10円、7リットルで5円であるとのことでありました。

次に、「クリーンヒルこもろの運営」についてでございますが、今回調査いたしました施設の敷地面積は1万7,000平方メートルで、建築面積は3,753.2平方メートル、延べ床面積は5,475.09平方メートルでした。処理能力は焼却炉が1炉で1日24トン、処理方法は准連続燃焼式ストーカ炉で、ごみ焼却で発生する余熱を利用し、焼却施設管理棟に八ヶ岳連峰を望む眺望豊かな温浴施設を設け、市民に開放しておりました。工期は平成25年6月から平成28年12月、建設費は22億500万円でした。

また、小諸市では生ごみを初め多くの分別を行い、ごみの減量・資源化を進めてきたことから、これに対応すべくクリーンヒルこもろでは民間事業者の持つノウハウを最大限活用し、効率的な処理を行うことができる設計、建設、運営を一括発注するDBO方式を採用しており、運営委託期間は平成28年1月1日から平成43年3月31日までの15年3カ月、運営委託費は30億3,390万1,700円でした。

施設の特徴としては、資源循環型社会に対応し、埋め立てごみの中から鉄やアルミなどの資源物を回収し、ペットボトルとプラスチック性容器包装についても機械と人の手とで選別し、再資源化しておりました。また、家庭で発生した剪定枝を受け入れ、細かく破碎し、剪定枝チップとして再生しており、このチップは庭の除草やぬかるみ対策などに利用することができることから、希望者に無料で配布しておりました。なお、剪定枝の受け入れに際しては10キログラムごとに60円の処理手数料がかかるとのことでありました。

施設運営に当たっての課題としては、ごみ焼却量が施設稼働以降増加しており、計画処理量を大きく上回っていることから、ごみ焼却量の減量が施設の延命化及び経費削減のための重要な課題となっているとのことでありました。

次に、浅麓環境施設組合の「浅麓汚泥再生処理センターの運営」についてでございますが、施設の敷地面積は2万3,453平方メートルで、建築面積は3,798.12平方メートル、延べ床面積は1万940.56平方メートルでした。処理能力は1日当たりし尿74キロリットル、浄化槽汚泥49キロリットル、下水道汚泥33トン、生ごみ19トンで、処理方式は高負荷脱窒素処理プラス資源化処理、工期は平成14年10月から平成18年9月、事業費は64億500万円とのことでありました。

資源化処理については、バイオガス発電及び肥料生産を採用しており、バイオガス発電は微生物の働きで生ごみや下水道汚泥の中の有機物を発酵処理してメタンガスを取り出し、このメタンガスでガス発電機のエンジンを動かし発電するもので、余熱は廃熱回収ボイラーにて蒸気を発生させ、メタン発酵槽や乾燥機の熱源として利用していました。

なお、発電量は平成29年度実績で98万335キロワットアワーであり、使用電力料の19%、約1,600万円相当でありました。また、肥料生産については、メタン発酵槽でメタンガスを取り出した後の消化汚泥を乾燥機でさらに水分を蒸発させ、発酵槽へ送り、好気性微生物の働きでさらに発酵させ、堆肥化させるもので、製品名を「浅麓エココンポ」とし、粉状ばら積み製品は無料で、粒状袋詰め製品は12キログラム入りで袋代30円のみ負担してもらい市民に配布しておりました。

再資源化の方法としてバイオガス発電及び肥料生産を採用した理由は、廃棄物処理施設整備費国庫補助金交付要綱及び汚泥再生処理センター性能指針によるもので、昭和54年から家庭系及び事業系生ごみ処理を行っていたコンポスト工場の老朽化に伴い、その機能を継承することもあったとのことであります。

以上が今回の行政調査の概要であります。全体を通しまして貴重なお話を伺うことができました。今後このことを組合行政並びに構成団体の中で生かしていきたいと考えております。

なお、小諸市及び浅麓環境施設組合の概要につきましては、調査結果報告書をごらんいただきたいと存じます。

以上で報告を終わります。

○切敷光雄議長 以上で諸般の報告を終わります。

◎会議録署名議員の指名

○切敷光雄議長 これより会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、議長において指名いたします。

2番 松島孝夫 議員

3番 中嶋通治 議員

4番 堀越利雄 議員

を指名いたします。

◎会期の決定

○切敷光雄議長 次に、会期の決定を議題といたします。

閉会中に議会運営委員会が開催されましたので、議会運営委員長から報告をお願いいたします。

野口佳司議会運営委員長。

〔野口佳司議会運営委員長登壇〕

○野口佳司議会運営委員長 閉会中に開催いたしました議会運営委員会の審査結果をご報告いたします。

今定例会に管理者から提出されました議案は、平成30年度東埼玉資源環境組合会計補正予算（第1号）についてのほか1件であります。

また、第12号議案 平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定については、8名の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託することに決定いたしました。

一般質問通告者はありませんでした。

また、今定例会の会期につきましては、本日1日間と決定いたしました。

以上で報告を終わります。

○切敷光雄議長 以上で、議会運営委員長の報告を終了いたします。

お諮りいたします。

今定例会の会期は、議会運営委員長報告のとおり、本日1日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 ご異議なしと認めます。

よって、今定例会の会期は、本日1日間と決定いたしました。

◎管理者提出第11号議案及び第12号議案

の一括上程、提案理由の説明

○切敷光雄議長 次に、管理者提出第11号議案及び第12号議案の2件を一括して議題といたし

ます。

管理者から提案理由の説明を求めます。

高橋努管理者。

〔高橋 努管理者登壇〕

○高橋 努管理者 おはようございます。

本日は、東埼玉資源環境組合議会 9 月定例会をご招集申し上げましたところ、議員の皆様方には何かとお忙しい折にもかかわらずご出席を賜り、ありがとうございます。

また、日ごろより本組合の運営につきまして貴重なご指導、ご助言を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

本定例会には、私より 2 件の議案をご提案申し上げておりますが、十分にご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

それでは、各議案につき順次ご説明させていただきます。

まず、第11号議案 平成30年度東埼玉資源環境組合会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

補正予算書及び補正予算説明書の 6 ページをごらんいただきたいと存じます。

このたびの補正予算では48万1,000円を増額いたしますが、歳入では5款繰入金を減額するとともに6款繰越金を増額し、歳出では6款予備費を増額するものでございます。

14ページをごらんいただきたいと存じます。

まず、歳入につきましてご説明を申し上げます。

5款繰入金、1項基金繰入金、1目廃棄物処理施設整備基金繰入金につきましては、歳出に充当した前年度繰越金の残額との組み替えにより1億2,200万円を減額するものでございます。

続きまして、6款繰越金、1項繰越金、1目繰越金につきましては、平成29年度決算に伴う繰越金といたしまして、1億2,248万1,000円を増額するものでございます。

22ページをごらんいただきたいと存じます。

歳出でございますが、6款予備費、1項予備費、1目予備費につきましては48万1,000円を増額し、補正後の額を3,048万1,000円とするものでございます。

次に、第12号議案 平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定については、会計管理者よりご説明させていただきますので、ご了承賜りたいと存じます。

以上、私からの説明を終わらせていただきます。

ありがとうございました。

○切敷光雄議長 次に、田村直也会計管理者。

〔田村直也会計管理者登壇〕

○田村直也会計管理者 第12号議案 平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定について、その概要をご説明申し上げます。

初めに、歳入歳出決算書及び決算事項別明細書の4ページをごらんいただきたいと存じます。

歳入につきましては、最終予算現額81億4,004万2,000円に対して、収入済額は81億7,500万5,064円で、執行率は100.4%でございます。

次に、6ページをごらんください。

歳出につきましては、最終予算現額81億4,004万2,000円に対して、支出済額は79億5,252万3,144円で、執行率は97.7%でございます。

次に、8ページをごらんください。

歳入歳出差引額は千円単位となりますが、2億2,248万2,000円となり、平成30年度に繰り越しいたしました。

それでは、具体的な内容につきましてご説明申し上げます。

14ページをごらんください。

歳入でございますが、1款分担金及び負担金につきましては、予算現額、調定額、収入済額とも25億円でございます。これは、組合規約第19条の規定に基づき組合市町から納入されました分担金で、歳入全体に占める割合は30.6%でございます。この分担金につきましては、平等割15%と、平成28年1月から12月までのごみ及びし尿の搬入量に応じた搬入割85%の合計となっております。分担金の構成割合は、越谷市33.1%、草加市23.6%、八潮市11.8%、三郷市16.5%、吉川市9.2%、松伏町5.8%でございます。

2款使用料及び手数料につきましては、予算現額14億6,100万円に対して、調定額、収入済額とも14億6,409万6,480円でございます。この手数料は、第一工場及び第二工場ごみ処理施設並びに堆肥化施設に搬入された事業系ごみの処理手数料で、搬入量は6万9,718.88トン、1トン当たり2万1,000円を徴収したものでございます。

3款国庫支出金につきましては、予算現額4億3,513万円に対して、調定額、収入済額とも4億3,522万2,840円でございます。

1項国庫補助金、2目事業費国庫補助金、1節第一工場廃棄物処理費補助金につきまして

は、基幹設備大規模改修工事に係る循環型社会形成推進交付金 1 億5,028万1,000円でございます。

次の 2 節第二工場廃棄物処理費補助金につきましては、第二最終処分場での放射性物質濃度測定に係る最終処分場モニタリング事業費補助金21万3,840円でございます。

3 目建設費国庫補助金の循環型社会形成推進交付金 2 億8,472万8,000円は、（仮称）汚泥再生処理センター建設工事に係るものでございます。

4 款財産収入につきましては、予算現額 7 億2,368万円に対して、調定額、収入済額とも 7 億5,417万1,946円でございます。

1 項財産運用収入は1,037万6,643円で、次の16ページとなりますが、基金積立金利子が主なものでございます。

2 項財産売払収入は 7 億4,379万5,303円で、電力売払代金が主なものでございます。

5 款繰入金につきましては、予算現額、調定額、収入済額とも 8 億300万円でございます。

6 款繰越金につきましては、平成28年度からの繰越金 3 億9,514万2,819円でございます。

7 款諸収入につきましては、予算現額 1 億1,429万円に対して、調定額、収入済額とも 1 億1,557万979円でございます。

1 項預金利子 1 万9,526円は、歳計現金預金利子でございます。

2 項雑入は、次の18ページとなりますが、金属類売払代金や平成28年度経費分の原子力損害弁償金などがございます。

8 款組合債につきましては、予算現額、調定額、収入済額とも17億780万円でございます。

1 目第一工場ごみ処理施設整備事業債の 4 億1,090万円は、基幹設備大規模改修工事に係る借り入れでございます。

2 目（仮称）汚泥再生処理センター建設事業債12億9,690万円は、当該処理センター建設工事に係る借り入れでございます。

次に、歳出でございますが、20ページをごらんください。

1 款議会費につきましては、予算現額2,943万円に対して、支出済額は2,743万8,437円で、執行率93.2%でございます。内訳は、議員報酬のほか、常任委員会などの調査研究に要した経費が主なものでございます。

2 款総務費につきましては、予算現額 6 億989万円に対して、支出済額は 5 億9,616万9,276円で、執行率97.8%でございます。

内訳は、1 目一般管理費における第一工場の展望台と煙突の改修工事及び、次の22ページ

となりますが、2目計画管理費におけるOA機器の保守管理委託料などが主なものでございます。

24ページをごらんください。

3款事業費につきましては、予算現額43億6,320万円に対して、支出済額は42億9,357万3,748円で、執行率98.4%でございます。

26ページをごらんください。

2目第一工場廃棄物処理費につきましては、第一工場ごみ処理施設の運転委託料、灰等搬出処分委託料、焼却設備の基幹設備大規模改修工事費及び発電設備の定期補修等工事費が主なものでございます。

28ページをごらんください。

4目第二工場廃棄物処理費につきましては、第二工場ごみ処理施設の運営委託料、し尿処理施設の運転委託料が主なものでございます。

4款建設費につきましては、予算現額21億1,660万円に対して、支出済額は21億1,539万3,225円で、執行率99.9%でございます。

1目（仮称）汚泥再生処理センター建設費につきましては、当該処理センター建設工事費が主なものでございます。

5款公債費につきましては、予算現額9億980万円に対して、支出済額は9億894万8,458円でございます。

6款基金積立金につきましては、予算現額、支出済額とも1,100万円でございます。

30ページをごらんください。

7款予備費につきましては、予算現額1億12万2,000円で、充用はございません。

なお、事業の詳細につきましては、恐縮ではございますが、事業別決算説明書をご参照いただきたいと思います。

次に、お手数ですが、前に戻っていただき10ページをごらんください。

決算附属書類といたしまして、財産に関する調書を添付してございます。

1の公有財産でございますが、土地につきましては、第二最終処分場の外周道路用地を吉川市に譲渡したことなどにより4,592.83平方メートルが減少したものでございます。建物につきましては、汚泥再生処理センターの完成による増加及びし尿処理施設の機械棟などの取り壊しによる減少を合わせて2,356.33平方メートルが増加したものでございます。

次の12ページの2の物品及び3の基金につきましては、調書をごらんいただきご了承を賜

りたいと存じます。

以上で説明を終わらせていただきます。

○切敷光雄議長 以上で提案理由の説明を終わります。

続いて、第12号議案に対する監査委員の意見の報告を求めます。

浅賀正行代表監査委員。

〔浅賀正行代表監査委員登壇〕

○浅賀正行代表監査委員 おはようございます。

平成29年度決算審査のご報告を申し上げます。

平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算の審査結果につきましては、決算及び附属書類ともそれぞれ関係法令に準拠して作成されており、また、歳入歳出予算の執行についても適正に処理され、計数も関係書類と一致しているため、いずれも適正であると認めました。

以下、概要につきましてご報告申し上げます。

去る8月30日、第一工場会議室におきまして、朝田和宏監査委員とともに、平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び事業別決算説明書を対象として審査を行いました。審査に当たりましては、管理者から提出されました決算及び附属書類について、主として計数の正否、収入及び支出の合法性、予算執行の的確性などにつきまして検証するため、関係諸帳簿及び証拠書類との照合を初め、関係職員の説明を受けながら審査を実施いたしました。

先ほどの田村直也會計管理者からの説明と重複する部分がございますが、決算の概要を申し上げます。

歳入決算額は81億7,500万5,064円で執行率100.4%、歳出決算額は79億5,252万3,144円で、執行率97.7%でございます。歳入歳出の差引額は2億2,248万1,920円でございます。

平成29年度の事業につきましては、持続可能な資源リサイクル型社会の構築を目指し、ごみ及びし尿の処理が効率的かつ安全に実施されており、施設及び設備の適切な維持管理を初め、熱エネルギーの有効利用など環境に配慮した運営が行われております。

ごみ処理の状況につきましては、組合市町との連携によるごみ減量化の啓発及び分別の徹底を図っているところですが、平成29年度における搬入量は、家庭系ごみ及び事業系ごみともに減少の傾向となっております。今後も構成市町との協力のもと、減量化対策をお願いいたします。

ごみ処理施設の運転状況につきましては、第一工場、第二工場合わせて年間24万2,611.59トンを焼却処理しております。

また、年間の発電電力量は、第一工場、第二工場合わせて1億4,426万9,790キロワットで、所内所要電力に充てたほか、第一工場の余剰電力の売電として7億4,056万1,603円の収入実績を確認いたしました。

余熱につきましては、第一工場は、いきいき館ほか2カ所の施設に1万3,995.6ギガジュールを供給し、熱供給実費徴収金255万4,753円の収入実績を確認いたしました。また、第二工場は、草加市市民温水プールほか1カ所の施設に4,209.25ギガジュールを供給いたしました。

第一工場の運営管理につきましては、現状を適切に把握の上、適宜必要な対応が図られており、さらには長期的な展望に立った安全で確実なごみ処理体制の維持及び確保に取り組んでおります。平成29年度より第一工場の基幹設備大規模改修工事に着手しており、現在は施設の延命を目的とした外壁工事も行われていますが、長寿命化を図りながらも、安全かつ効率的な稼働を確保するため、施設運転に万全の体制、対応をお願いいたします。既存施設の改修事業などにおいては、国の交付金などを活用し、最小の経費で最大の効果を上げるべく不断の努力をお願いいたします。

第二工場につきましても環境対策を徹底し、地域の良好な生活環境を守りながら、可燃ごみの適正かつ安定的な処理を行っていただきたいと思っております。また、発電した電力及び蒸気による熱供給につきましても、近隣の公共施設への安定した供給を引き続き行っていただくようお願いいたします。

し尿処理につきましては、年間7万7,867.14キロリットルが搬入され、これを中間処理し、公共下水道に放流しております。

汚泥再生処理センター建設事業が29年度に完了し、本年4月より本格稼働しております。施設の安定的な運転の確保に努めていただくとともに、現在施工中の既存施設の解体工事についても安全性に十分留意し工事の進捗を図るとともに、必要な手続等について遺漏なく進めていただくようお願いいたします。

全体として、予算執行及び会計手続は適正に行われておりますが、関係機関との連携を図り、情報収集に努めていただき、今後のさまざまな状況変化に対応し得る事業運営と効果的かつ効率的な事務事業の執行に、より一層努めていただくことをお願いいたしまして、審査報告といたします。

なお、審査の結果及び概要につきましては、意見書としてお手元に配付させていただいておりますので、ご了承をお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、報告を終わらせていただきます。

ありがとうございました。

○切敷光雄議長 以上で監査委員の報告を終わります。

ここで、議案審査のため、議場外休憩に入ります。

この際、暫時休憩いたします。

午前10時36分 休憩

午前10時51分 再開

◎開議の宣告

○切敷光雄議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎管理者提出第11号議案の質疑

○切敷光雄議長 管理者提出議案に対する質疑を順次行います。

質疑に当たっては、1回目は登壇して発言席にて行い、2回目以降は自席で行ってください。

管理者提出第11号議案 平成30年度東埼玉資源環境組合会計補正予算（第1号）について質疑に入ります。

質疑はありますか。

10番、吉田俊一議員。

〔10番 吉田俊一議員登壇〕

○10番 吉田俊一議員 おはようございます。

10番、吉田俊一です。

議案第11号 平成30年度東埼玉資源環境組合会計補正予算についてお尋ねをいたします。

補正予算書の6ページ、7ページに歳入歳出が示されております。歳入の部分では繰越金、

29年度の決算に伴うものということで1億2,248万1,000円が計上され、その財源をもとに基金繰入金が減額措置されております。組合の基金残高はこの結果幾らになったのかということと、前議会で示された財政計画上の30年度の基金残高の見込みに比べて現状がどうなっているのか伺いたいと思います。

○切敷光雄議長 ただいまの質疑に対し、管理者の答弁を求めます。

高橋努管理者。

〔高橋 努管理者登壇〕

○高橋 努管理者 ただいまのご質問につきましては事務局長から答弁申し上げます。

○切敷光雄議長 事務局長。

〔深井久光事務局長登壇〕

○深井久光事務局長 それでは、ただいまの吉田議員さんのご質問にお答えをいたします。

財政計画では繰越金1億5,000万円で計画しておりまして、補正予算の繰越金が2億2,248万円となり、7,248万円ほどが増加となります。

30年度末の基金残高の見込みですが、70億6,358万円ほどとなりますので、財政計画2018の基金残高よりも増加ということになります。

説明は以上でございます。

○切敷光雄議長 ただいまの答弁に対し、再質疑はありますか。

10番、吉田俊一議員。

〔10番 吉田俊一議員登壇〕

○10番 吉田俊一議員 財政計画の見込みよりも3,000万円程度基金残高が多くなる様子だというふうに考えておりますが、去年作成された財政計画ですので、1年目としてはずれが少ないのかなという見方もできますが、今後こういったずれが大きくなる可能性はあるのか、もしあった場合どのように処理するのか伺いたいと思います。

○切敷光雄議長 ただいまの再質疑に対し、管理者の答弁を求めます。

〔高橋 努管理者登壇〕

○高橋 努管理者 ただいまのご質問につきましても事務局長から答弁申し上げます。

○切敷光雄議長 事務局長。

〔深井久光事務局長登壇〕

○深井久光事務局長 それでは、お答えいたします。

今後事業という形で予想されることにつきましては、大規模な工事につきましては第一工

場の大規模改修が平成31年度で終わるとのことと、第二工場につきましてはごみの焼却場、それと汚泥再生処理センターにつきましては完成をしております。あと旧のし尿処理施設の解体工事等がございますが、それも契約が済んで今解体工事を進めているところでございます。

今後組合で予想されるものにつきましては、事業の状況を見ながらですけれども、大きな事業はさほどないのかなと考えております。しっかり運転をして今後努めていくような形で、その状況を見ながら考えていきたいと考えております。

説明は以上でございます。

○切敷光雄議長 ただいまの再答弁に対し、重ねての質疑はありませんか。

○10番 吉田俊一議員 ありません。

○切敷光雄議長 ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 質疑はなしと認め、これにて質疑を終結いたします。

◎管理者提出第11号議案の委員会付託の省略

○切敷光雄議長 お諮りいたします。

ただいま議題となっております第11号議案につきましては、会議規則第37条第3項の規定により委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 ご異議なしと認めます。

よって、第11号議案につきましては、委員会の付託を省略することに決しました。

◎管理者提出第12号議案の質疑

○切敷光雄議長 次に、管理者提出第12号議案 平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定の件について質疑に入ります。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 質疑はなしと認め、これにて質疑を終結いたします。

◎決算特別委員会の設置及び付託

○切敷光雄議長 お諮りいたします。

第12号議案 平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定の件につきましては、先ほどの議会運営委員長報告のとおり、8名の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、閉会中の継続審査といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 ご異議なしと認めます。

よって、第12号議案につきましては、8名の委員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、閉会中の継続審査とすることに決しました。

◎決算特別委員会委員の選任

○切敷光雄議長 お諮りいたします。

ただいま設置いたしました決算特別委員会委員の選任につきましては、委員会条例第6条第1項の規定により、2番 松島孝夫議員、5番 斉藤雄二議員、6番 西沢可祝議員、9番 稲葉剛治議員、11番 矢澤江美子議員、13番 白川秀嗣議員、16番 田口義博議員、21番 酒巻宗一議員、以上8名の議員を指名いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 ご異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました8名を決算特別委員会委員に選任することに決しました。

ここで、決算特別委員会開催のため、議場外休憩に入ります。

この際、暫時休憩いたします。

午前10時59分 休憩

午前 11 時 24 分 再開

◎開議の宣告

○切敷光雄議長 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎諸般の報告

○切敷光雄議長 この際、諸般の報告をいたします。

休憩中に開催されました決算特別委員会における正副委員長の互選結果の報告をいたします。

決算特別委員長に白川秀嗣委員、副委員長に西沢可祝委員が選出されました。

以上で諸般の報告を終わります。

◎管理者提出第 11 号議案の討論、採決

○切敷光雄議長 管理者提出議案に対し、討論、採決を行います。

管理者提出第11号議案 平成30年度東埼玉資源環境組合会計補正予算（第1号）について
討論に入ります。

討論はございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 討論はなしと認め、これにて討論を終結いたします。

続いて、採決に入ります。

本件を原案のとおり決することに賛成の議員の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○切敷光雄議長 挙手全員であります。

よって、第11号議案は原案のとおり可決されました。

◎諸般の報告

○切敷光雄議長 この際、諸般の報告をいたします。

議会運営委員長から特定事件について閉会中の継続審査として付託されたい旨の申し出がありましたので、特定事件一覧表としてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

以上で諸般の報告を終わります。

◎特定事件の議会運営委員会付託

○切敷光雄議長 次に、議会運営委員会の閉会中における特定事件の継続審査の件を議題といたします。

お諮りいたします。

特定事件につきましては、議会運営委員長の申し出のとおり、閉会中の継続審査事項として議会運営委員会に付託いたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○切敷光雄議長 ご異議なしと認めます。

よって、特定事件につきましては、議会運営委員長の申し出のとおり、閉会中の継続審査事項として議会運営委員会に付託することに決しました。

◎閉議の宣告

○切敷光雄議長 以上で、今定例会の議事は全て終了いたしました。

◎管理者挨拶

○切敷光雄議長 この際、管理者から挨拶のため発言を求められておりますので、これを許可いたします。

高橋努管理者。

〔高橋 努管理者登壇〕

○高橋 努管理者 9月定例会が閉会されるに当たりまして、一言お礼のご挨拶をさせていただきます。

日ごろ組合運営につきましては、議員の皆様方を初め関係の皆様方の多大なるご支援、ご協力を賜りお礼申し上げます。

本日、私よりご提案申し上げました2件のうち、1件の議案につきまして慎重にご審議をいただき、原案のとおりご決定を賜りまして、まことにありがとうございました。

また、閉会中に継続審査をいただきます平成29年度東埼玉資源環境組合会計歳入歳出決算認定につきましても、十分にご審議いただき、速やかにご決定賜りますようお願い申し上げます。

6月定例会でご決定を賜りました旧第二工場し尿処理施設処理棟等解体工事につきましては、仮囲いと仮設事務所の設置が完了し、現在ボイラー棟の外部足場及び防音パネルの設置が行われているところでございます。これから本格的な解体工事に入っておりますが、施工事業者と十分連携を図りながら、安全に十分配慮し、計画どおり進められるよう取り組んでまいります。

議員の皆様には時節柄健康に十分ご留意いただき、一層のご活躍をいただきますようお願いいたしますとともに、今後とも変わらぬご指導、ご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、閉会に当たっての挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

◎閉会の宣告

○切敷光雄議長 これにて、平成30年9月東埼玉資源環境組合議会定例会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

午前11時29分 閉会